

(情報公開内容)

研究に関するお知らせ

【研究課題名】

SAM (segmental arterial mediolysis : 分節性動脈中膜融解) の自然史の後方視的研究

【研究代表者】

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 放射線診療センター (放射線科) 助教 林完勇

【対 象】

2005年1月～2014年8月の期間にSAM (segmental arterial mediolysis : 分節性動脈中膜融解) と診断され鹿児島大学医学部歯学部附属病院放射線診療センターにて診療を受けた方が対象となります。

【研究機関名】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 先進治療科学専攻腫瘍学講座放射線診断治療学分野
鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 放射線診療センター (放射線科)

【目 的】

後方視的にSAM (segmental arterial mediolysis : 分節型中膜融解症) により生じたと思われる腹部内臓動脈瘤の自然史を画像により追跡し、治療適応を明らかにする。

【方 法】

2005年1月から2014年8月の間に、画像 (造影CT、MRI、血管造影) にて6ヶ月以上経過観察されている臨床的または病理学的にSAMと診断された腹部内臓動脈瘤患者について、個人識別、既往歴、診断契機、動脈瘤の状態、治療介入の有無、治療方法、観察期間、WBC、CRP、ANCAの各項目および瘤に関しては、各々の瘤に対して罹患部位・形態・サイズ、その経過を記入した調査票を作成し、事務局にて集計を行います。

【意 義】

SAMによる腹部内臓動脈瘤について、その自然史の傾向を把握することにより、治療適応の判断に役立てます。

【個人情報の扱い】

調査結果の発表や出版に際しては個人が特定されるような情報は掲載しません。得られた資料は研究課題名以外の研究には使用しません。個人情報には鍵のかかる保管庫で管理し、研究終了後に破棄します。

本研究は多施設共同研究として資料を名古屋市立大学に提供しますが、提供にあたっては個人情報を除いた匿名化した資料を提供します。

本研究における利益相反はありません。

【拒否の機会について】

本研究の対象となることを拒否したい場合には、遠慮なく問い合わせ先にご連絡ください。

【問い合わせ先】

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院
放射線診療センター (放射線科)
助教 林 完勇 (氏名ハヤシ サダオ)

〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘八丁目35番1号
TEL099-275-5417 FAX099-275-1106